

令和7年4月 21 日

保護者 様

瑞穂市立穂積中学校

校長 郷 通芳

落雷事故から子どもを守るために

平素は学校の教育活動に対し、ご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、先日、奈良市で落雷により中学生が命の危険にさらされるという事故がありました。落雷の注意すべき点は、雷の音が遠くであっても、いつ落雷してもおかしくない危険な状況があるということです。

ついては、このことを踏まえ、下記の通り生徒に指導いたしましたので、ご家庭でも確認していただき、お子様への声掛けをお願いいたします。

記

1 落雷が起きる予兆について

- ・雷の音が聞こえる。
- ・真っ黒い雲が近づいてくる。
- ・急に冷たい風が吹いてくる。

2 登下校時・外出時の対応

落雷が起きる予兆があったら・・・

- ・登校前であれば、自宅で待機する。
- ・家や学校から離れていた場合は、子ども110番の家などの屋内へ避難をする。
- ・下校前であれば、学校で待機する。→「すぐーる」により保護者に連絡します。

※雷鳴が止んでから 20 分程度は落雷の危険があることから、屋内などの安全な場所で待機する。